

省資源・省エネルギーコース

高松市立栗林小学校

5・6年生のリサイクル委員会23名のグループです。全校生に「アルミ缶・牛乳パック回収」を呼びかけ、集まったものをクラスごとに計量したり、それを資金に換え、何に使うかを考えたりしています。

目標

リサイクルの輪を広げ、心と心をつなげよう!

指標

アルミ缶を1,000Kg以上、牛乳パックを50,000枚以上集める。

活動の様子

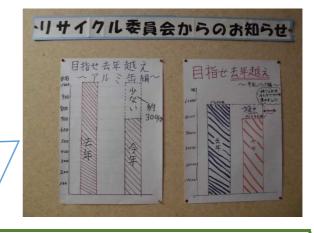


毎月、リサイクル週間を1週間設定し、アルミ缶と 牛乳パックの回収を行っています。

回収日の業間休みには、クラスで集まったアルミ 缶と牛乳パックを全校生が回収場所へ持っていきま す。リサイクル委員会が各クラスごとに重さや枚数 を記録して、集計を行います。上位3クラスをお昼の 放送で全校生へお知らせし、賞状を届けています。

栗林小学校は平成29年12月に新校舎が完成しました。12月末に新校舎に引っ越しを終え、アルミ缶・牛乳パックを集計してみると、昨年度の回収量よりもまだ少ないことが分かりました。そこで、全校生に放送で知らせるとともに、掲示板にグラフを掲示して、2、3月の回収の協力をお願いしました。

今年度は、回収したアルミ缶・牛乳パックを換金して、新校舎で使えるものを購入する予定です。各クラスで話し合ってどのように使っていくか計画を進めていきます。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

新校舎に移転した年末を機に、今年度の回収量を集計し、昨年度の回収量と比較しました。結果をグラフに表して掲示したり、放送したりして全校生に周知しました。また、集まったお金を何に使うか各学級で話し合ってもらうなど、委員会として何ができるかを考え、計画的に進めることができました。

目標の達成度

アルミ缶 785. 7Kg、牛乳パック 46, 646枚回収できました。 (平成29年12月末現在)